

特定非営利活動法人全国子ども食堂支援センター・むすびえ 2024 年度 【子ども食堂向け】2024 年度秋募集 Aコース: 食材支援コース

I 申請団体・申請事業についてご記入ください

1. 申請団体の基本情報

口座情報の入力	
団体メールアドレスの入力	
子ども食堂名	ちとせ子ども食堂 エレファン
運営団体名	特定非営利活動法人エレファントスピリット
代表者名(漢字)	杉村 まゆみ
担当者名(漢字)	山寄 恵美
団体メールアドレス	elephantspirit0824@gmail.com
担当者メールアドレス	nurktwins61@gmail.com
団体所在地	〒 456-0054 愛知県名古屋市熱田区千年 1-3-13
SNS/WEB サイト URL①	
SNS/WEB サイト URL②	

2. 団体の活動概要

主な活動地域	愛知県名古屋市
子ども食堂の開始年月日	2024 年 11 月 30 日
申請団体設立の目的と背景	特定非営利活動法人エレファントスピリットは、地域社会のつながりを強化し、子どもから高齢者まで誰もが自分らしく生きることを支援するために設立されました。私たちは、子育て支援、高齢者福祉、教育支援、環境保護など、幅広い活動を通じて、持続可能で誰もが参加できる社会の実現を目指しています。特に、地域の子どもたちの健全な成長と自立を支援するため、子ども食堂を通じて食育やコミュニティづくりを推進していきます。
申請団体ビジョン(目指す姿)とミッション(果たすべき役割・使命)	私たちは、地域社会が協力し合い、すべての人々が安心して暮らせる持続可能な未来を目指しています。特に、子どもたちが健全に成長し、高齢者が生きがいを持って暮らせる環境を整えることを重視します。 ミッションとして、私たちは子ども食堂を通じて、食の提供だけでなく、世代間の交流や教育の場を創出し、地域住民がともに支え合う場を提供します。また、社会的弱者への支援を通じて、誰もが自分らしく生きられる地域社会を実現します。
これまでの活動実績	2018 年の設立以来、主に子育て支援事業、病気の治療や健康に関する教育事業、社会教育事業、環境問題に取り組む事業を行い、2018 年度は 64 回約 700 名、2019 年度は 70 回約 1000 名、2020 年度はオンラインを中心に 20 回約 600 名、2021 年度は約 39 回 70 名、2022 年度は 38 回約 160 名、2023 年度は 108 回 785 名の活動実績があります。

II. 申請事業の概要(活動内容)

申請事業名	子ども食堂開催事業
事業計画	NPO 法人エレファントスピリットは、令和6年11月30日(土)から名古屋市熱田区にある古民家を拠点に、子ども食堂『ちとせ子ども食堂エレファン』を開設します。この食堂は、子どもたちが料理や片付けに主体的に参加することを目的とし、月に一度、毎月第一土曜日に実施予定です(12月7日、1月4日、2月1日など)。プログラムでは、子どもボランティアを募り、味噌汁作りを通じて料理の基礎を学ぶほか、食材の準備や接客、片付けなどを体験します。大人たちは子どもたちを見守りつつ、異世代交流の場としても機能します。子どもたちは料理を通じて自立のスキルを身につけ、地域全体で支え合う仕組みを育てます。また、収益の一部は「子ども基金」とし、子どもたちが企画するイベントに充てる予定です
助成対象期間中の支援対象者数	30名(内、こども20名) / 回×6回=総計180名
助成金を充当する活動の予定期間	2024/12/04 ~ 2025/05/03
助成申請額	150,000円

III 申請事業予算についてご記入ください。

1.食品購入費(金額)	120,000円
1.食品購入費(内容)	・1回食堂開催20,000円×6回 ・300円×40人×6回 ・米やおかずの材料(肉、魚、野菜、調味料など)
2.消耗品費(金額)	30,000円
2.消耗品費(内容)	調理および衛生管理に必要な備品購入費。具体的には、調理用手袋(500円/箱×3箱=1,500円)、洗剤・スポンジ等の台所用品(1,000円/月×6か月=6,000円)、ペーパータオルやラップ等の消耗品(1,000円/月×6か月=6,000円)、消毒用アルコール(800円/本×6本=4,800円)、ボランティアスタッフのマスク(1,000円/箱×3箱=3,000円)、その他備品補充費を見込んでいます。これらは月1回の子ども食堂運営と衛生管理に必要な消耗品です。
3.保険料(金額)	
3.保険料(内容)	

IV 個人情報の取扱いについて

個人情報の取扱いについて	個人情報の取扱いについて同意します
--------------	-------------------

V 申請にあたってのチェックリスト

項目1	本助成事業の趣旨・目的・スケジュールを確認しました
項目2	募集要項で、助成対象団体であることを確認しました
項目3	申請事業予算の合計と、「助成申請額」が一致していることを確認しました
項目4	申請予算は、他の助成金(本基金を含む)や補助金などと使途は重複していません
項目5	ボランティア行事用保険には自己資金で加入します